

ひとりひとりが主役です。

みんなのスポーツ

住民運動チャレンジデー5月25日(水)

市民特派員、大募集!

5月25日の当日に広報、記録などのお手伝いをしていただける市民特派員を募集いたします!

カメラにビデオ撮影、また参加者の生の声をインタビューしていただくボランティアです。

◆お手伝いいただく例

○市内でのイベントの記録

(写真、ビデオ撮影、実施内容記録)

○本部、集計センターの活動記録

○チャンピオン大会の写真撮影、イベント参加者へのインタビューなど

※撮影に必要なフィルムや消耗品は実行委員会が準備します。

【日 時】 5月25日(水) 午前9時〜午後9時 (都合のつく時間内で結構です。)

【募集人数】 25人

【応募期間】 5月10日(火) まで

【応募方法】 電話、FAX、Eメールにより

氏名、住所、連絡先、活動可能時間等をお申込み下さい。

【応募・問い合わせ先】

高島市教育委員会市民スポーツ課

〒(33)1131 (33)0660

Eメール sports@city.takashima.shiga.jp



チャレンジデーのルール

◆参加できるのはどんな人?

市民のみならず、在勤者、通学者、観光客など当日「高島市」にいる人なら誰でも参加できます。

◆どうすれば参加できるの?

自分のやりたいスポーツや運動を、15分以上実施すれば良いだけです。

(例・ラジオ体操・ウォーキング・グラウンドゴルフなど) 当日は、各自自治体ごとにラジオ体操を実施していただくことになっていきます。ラジオ体操に参加することでOK!

◆どこで運動やスポーツをすればよいの? 市内であればどこでもOK。自宅や職場、学校、保育園、公民館などどこでも可能です。

◆参加した証明はどうするのですか? 15分以上運動した人は、後日お配りします「チャレンジカード」を指定場所に設置する回収ポストに投入するだけで参加証明となります。なお、回収ポストまで行けない方は、集計センターに電話等で報告するだけで、参加した事になります。



●集計センターはこちら(最寄りの施設に報告を!)

- ・マキノ教育分室 ☎(27)1131 FAX(27)0477
 - ・今津教育分室 ☎(22)6840 FAX(22)6959
 - ・朽木教育分室 ☎(38)2324 FAX(38)3112
 - ・健康の森梅ノ子運動公園 ☎(33)1515 FAX(33)8018
 - ・高島B&G海洋センター ☎(36)1370 FAX(36)8133
 - ・新旭教育分室 ☎(25)8100 FAX(25)8104
- 〈市民スポーツ課〉



市長日記

高島市にはいったい何本の桜があるのでしょうか。あんなに美しいのは一本一本植えた人、守る人の想いも咲いていたからに違いありません。今年は冬が長かったので、春の営みは一層私たちを励ましてくれているように思いました。

琵琶湖西岸断層帯や花折断層帯による地震の被害予測が発表されました。マグニチュード7.8、震源が高島市域の場合、液状化による被害も含め高島市の家屋被害は、全壊棟数10,861件、半壊5,512件。人的被害も900人を越える想定となっています。

取材を受けますが当事者である私たち高島市民には、一人ひとりの命が尊いのであって、3000人を越えると発表された想定死亡者数に対し、評論家のようにコメントできよう筈がありません。災害の起こる前にもたらされたこの注意喚起を活かせるかどうかが問われています。学校の耐震工事や医療体制の整備、防災計画の見直しと対策強化、応援協定の締結や備蓄品の精査、住宅の耐震診断など市行政は肚を据えて取り組んで参ります。

集落や職場・学校でも自主防災活動を是非ご検討ください。それぞれのご家庭でもいざというときどうするかを話し合い、今できる宅内被害の抑制策を講じていたできたくなります。

万一地震が起こって多くの家屋が傾こうとも、助け合って守りあえる地域でありたい。阪神淡路大震災の折に一人の行



市立新旭北小学校に、新しい門標が寄贈されました。

方不明者も出さなかつた淡路島の北淡町がお手本です。障がいのある方や介護等を受けておられる方をいち早く救済できる手だても、集落の方々と一緒に考えていきます。これからのお祭りや地域の行事も災害時に力を発揮する人間関係を結んでくれます。努めてご参加いただきたいと思います。

この春、湖上より海津から西浜に至る石垣を拜見しました。驚きました。浜沿いに立派な石垣と家並みが約1kmにわたって残っています。観光資源だと見つけた景色の向こうに、暮らしを守るために大きな石を積んだ人々の存在と先人達の心意気を感じます。

ゴールデンウィークも何かと忙しいですが、非日常こそ日常を見つめるチャンス。見えていないものが見えることもあり、その逆も。

お時間がありませんでしたら「びわ湖国際フットボールコート」も覗いてみてください。

海東英和 拝

今月号より、旧マキノ町、高島町、新旭町でも実施していたように、首長が自らの言葉をお伝えするページとして市長日記の連載を始めます。皆さんの感想をお待ちしております。

子ども達に伝えたい

高島の風景とこころ

高島市誕生記念式典開催!

昨年6月1日、旧高島郡6町村が合併協定書に調印を行ない、町村議会の議決を経て県知事への申請、県議会の議決、総務大臣への届出、告示と順に終えて、平成17年1月1日に高島市が誕生しました。

市では、合併の調印が行われてちょうど1年を迎えるこの日にあわせて、新たな気持ちで高島市を築いていきたいという願いを込め、「高島市誕生記念式典」を開催することになりました。高島市誕生の歴史的瞬间から今までを振り返る映像の上映や、高島の未来を考えるフォーラムも開催します。皆さん、ぜひお越しください。

◆日時 5月29日(日) 午後2時〜午後6時まで

◆場所 今津文化会館 大ホール

▼内容

◆オープニング 高島市誕生までの軌跡(上映)

◆式典 市立マキノ中学校 ブラスバンド部(演奏)

◆市民のひろば たかしまの心はひとつ

◆たかしま「環の郷」フォーラム(子ども達に伝えたい)

◆語り手 京都大学副学長 金田 章裕氏

京都精華大学教授 嘉田由紀子氏

写真家 今森 光彦氏

高島市長 海東 英和

問い合わせ先 総務課 ☎(25)80000